

報道関係各位（計4枚）

2025年5月29日
株式会社インフォマート

NECネットエスアイ・サービス、 「BtoBプラットフォーム TRADE」と基幹システムの API連携で発注業務の95%をペーパーレス化

さらに「BtoB プラットフォーム 契約書」とあわせて約 860 時間の業務時間を削減

デジタルの力であらゆる業務を効率化する株式会社インフォマート（本社：東京都港区 代表取締役社長：中島 健、以下「当社」）は、当社が提供する「BtoBプラットフォーム TRADE」「BtoBプラットフォーム 契約書」が、NECネットエスアイ・サービス株式会社（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：高橋圭、以下「NECネットエスアイ・サービス」）に導入されたことをお知らせします。



（取材協力）
管理本部 業務改革推進部の皆様

■ NECネットエスアイ・サービスより伺った導入理由・効果等

「BtoBプラットフォーム TRADE」「BtoBプラットフォーム 契約書」導入前の課題

NECネットエスアイグループで、通信インフラの構築・施工及び保守を担うNECネットエスアイ・サービスでは、工事施工や保守点検を依頼する300社弱の協力会社との取り引きにおいて、月間約1,000件の発注業務が発生しています。

発注から納品、契約書管理までの一連の業務のシステム化を進めていたものの、一部作業に残る紙の書類の取り扱いや手作業での入力作業が大きな負担になり、手入力作業によるミスのリスクが存在していました。また、建設業法関連の書類や契約書における収入印紙の貼付、郵送、ファイリング作業、納品書の確認作業や保管にかかるコストと時間も課題となっていました。

このような課題の解決策として、老朽化した基幹システムの刷新に伴い、NECグループ内でも求められている方針に沿う形で従来のオンプレミス環境からのクラウドシフトを検討していました。

導入の決め手

同時にグループ会社数社とともに、グループ内同一プロセスで運用できるERPシステム「ZAC」（株式会社オロ）を導入。さらに、発注業務のペーパーレス化とリアルタイム処理化を考慮し、「ZAC」とのAPI連携によりシステムの切り替えを意識することなく操作できる点が大きな採用理由となり、「BtoBプラットフォーム TRADE」「BtoBプラットフォーム 契約書」を導入しました。

また、建設業法グレーゾーン解消制度で適法性が確認され、工事請負契約の電子化が明確化されている点も重要な判断材料となりました。さらに、「BtoBプラットフォーム 契約書」については、価格面での優位性に加え、「BtoBプラットフォーム TRADE」と同一IDで利用できる利便性も採用の決め手となりました。

導入効果

①基幹システムとのAPI連携でペーパーレス化を実現

基幹システム「ZAC」と「BtoBプラットフォーム TRADE」のAPI連携により、発注業務のリアルタイム処理と、ほぼ完全な形でのペーパーレス化を実現しました。一部画面での取り引きは残っているものの、全体の95%ほどは「BtoBプラットフォーム TRADE」での取り引きです。

これにより、発注処理のタイムラグが解消され、従来必要だった紙書類のやり取りや郵送、収入印紙の貼付が不要となりました。また、各工程でのヒューマンエラーや手作業の負担も大幅に削減され、取引先とのやり取りが円滑かつ迅速に進む体制が整いました。結果として、業務全体の効率化と、受発注業務の品質向上に大きく寄与しています。

さらに、検収業務においても、以前は担当者が入力した完了日や金額等、納品書に準じた作業管理の報告書を生産部がチェックした上で資材グループでもチェックしていました。その対応が不要になり、試算では生産部は年間600時間ほど、資材グループは年間160時間ほど作業時間の短縮効果を得られたと考えています。

②9種類の契約書を電子化しコスト削減、業務効率化を実現

これまで紙ベースで運用していた9種類の契約書を、「BtoBプラットフォーム 契約書」により全面的に電子化しました。これにより、契約締結時に発生していた収入印紙代・郵送代・製本や保管の手間等のコストが大幅に削減されました。

また、従来は契約ごとに原本の郵送や押印、双方での管理が必要でしたが、電子化によって締結業務がオンライン上で完結し、年間約100時間の業務時間を削減できました。さらに、IDを統一することで、「BtoBプラットフォーム TRADE」と連携した一元管理が実現し、取引先にとっても利用しやすい仕組みとなりました。

今後の展望

資材グループでいえば、既存の書面契約書について、適切なタイミングで電子契約への移行やPDF化によるデータ保存を検討していきたいと考えています。社会インフラを支える現場力を社内からサポートする部署として、引き続き業務改革、業務効率化を推進し、通信ネットワークの重要性の高まりに対応していく考えです。

また、取引先の方にも、せっかく「BtoBプラットフォーム」を利用するなら、新規のユーザー登録作業は「BtoBプラットフォーム TRADE」「BtoBプラットフォーム 契約書」一緒に行えるので、「使った方が絶対いい」とお勧めしたいです。

(事例インタビュー全文の資料ダウンロードはこちら：<https://www.infomart.co.jp/case/0346.asp>)

■ サービス概要



「BtoBプラットフォーム 契約書」は、企業間で交わされる契約をWeb上で締結できるクラウドサービスです。契約の締結・管理をデジタル化し一元管理することで、従来の契約業務にかかっていた手間とコストを削減します。

また、社内承認をWeb上で行うことができるワークフローシステムや、紙の契約書をデータ化し、アップロード登録ができる「自社保管」機能も搭載。電子帳簿保存法にも対応(※)し、バックオフィス業務の効率化やテレワークが実現します。

URL：<https://www.infomart.co.jp/contract/index.asp>

(※) JIIMA「電子取引ソフト法的要件認証」「電帳法スキャナ保存ソフト認証」認証取得済
「電子取引ソフト法的要件認証」：<https://www.jiima.or.jp/certification/denshitorihiki/list/>
「電帳法スキャナ保存ソフト認証」：https://www.jiima.or.jp/certification/denchouhou/software_list/



「BtoBプラットフォーム TRADE」は、企業間の商取引に必要な"見積・発注・受注・納品・受領・検収"といった業務をデジタル化し、クラウド上で一元管理できるサービスです。「BtoBプラットフォーム 請求書」「BtoBプラットフォーム 契約書」との連携で請求・契約業務もデジタル化することで、一連の商取引が「BtoBプラットフォーム」上でシームレスに完結し、業務効率化、DX推進を後押しします。

URL：<https://www.infomart.co.jp/trade/index.asp>

■ 会社概要

【NECネットエスアイ・サービス】

会社名：NECネットエスアイ・サービス株式会社

代表者：代表取締役社長 高橋 圭

本社所在地：東京都千代田区神田錦町3-1 オームビル4階

設立：1988年7月1日

資本金：6,000万円 (NECネットエスアイ100%出資)

事業内容：ネットワークシステムの企画、導入・設置、運用・保守／通信機器の販売

従業員数：655名 (2024年12月1日現在)

URL：<https://www.nesic.co.jp/ser/>

【インフォマート】

会社名：株式会社インフォマート（東証プライム市場：2492）

代表者：代表取締役社長 中島 健

代表取締役副社長 木村 慎

本社所在地：東京都港区海岸1-2-3 汐留芝離宮ビルディング13階

設立：1998年2月13日

資本金：32億1,251万円

事業内容：BtoB（企業間電子商取引）プラットフォームの運営

従業員数：732名（連結）、704名（単体）（2025年3月末現在）

URL：<https://corp.infomart.co.jp/>

【本リリースに関する報道関係者様のお問い合わせ先】

株式会社インフォマート（広報部：盛・伊藤（歌）・伊藤（昇）・吉田）

TEL：03-6681-0632 / E-mail：im-pr@infomart.co.jp

